

ファーストペンギン通信

第12号
発行日
令和4年6月13日（月）
発行人
八王子実践中学校
中学部長 石川敦史



3年ぶりの体育祭が開催できました。2年間はコロナ禍のため中止してきましたが、今年度、東京フットボールセンター八王子富士森競技場にて行うことができました。

企画の段階から生徒会が主体となり、種目の選定やプログラム作成、事前準備と当日の運営すべてを行いました。

6色の色分け

全校生徒を6つの色に分けて、色別対抗で競技を進めることは、以前の体育祭と同じですが、分け方が違います。3年前までは

生徒の生まれ月で色を決めていたのが、今回はクラス単位で色分けしたのです。クラスの人数を考え、どの色も同じ人数になるようにしてくれました。

中学生は、各クラスを6等分して、それぞれの色に振り分けられました。



当日の天候は晴れのち曇りでした。そろそろ暑くなり始め、

令和4年度 体育祭 開催される

2022年5月30日 東京フットボールセンター八王子富士森競技場にて

その前々日には今年一番の暑さを記録しました。

ところが、当日、午前中は太陽が照りつけてはいましたが、湿度は低く結構風も吹いていました。そして、午後には雲が出始め、日差しもなくなり、風も強く熱中症の心配はなくなったのです。

全校生徒がフィールド内に集合し、開会式です。生徒会長の開会宣言、校長先生からの挨拶をいただきました。



しっぽ取り



最初の競技は、中学生全員による「しっぽ取り」です。男子同士と女子同士がそれぞれ色別対抗で戦います。腰につけたはちまきをとる競技です。広いフィールド内を走り回ってしっぽを取りあいました。2回の競技で、1回も取られなかった生徒に賞品が与えられました。



障害物競争



高校生による「100m走」のあと行われました。もちろん、中学生も出場しました。まず、ハー

ドルを越えたり、くぐったりして次のステージへ、本来はパン食いなのですが、コロナ感染予防から、マスクをしたままで、パンをつかんで次に進みます。

最後は、タスクの書かれたカードを1枚引いて、その課題を満たし、ゴールします。



大縄跳び



色別ではなく、クラス対抗戦です。中学生は学年対抗で戦いました。最初は息が合わずになかなか連続しては跳べませんで